

令和4年4月7日

「福島市スポーツ賞」授与決定！ ～福島市出身 大相撲 若隆景 渥 氏～

令和四年大相撲春場所において、本市出身力士として初の幕内優勝の偉業を成し遂げ、災害が相次ぐ本市市民に、勇気と希望を与え、本市のスポーツ振興に大いに貢献されたことから、大相撲の関脇 若隆景 渥 氏に、福島市スポーツ賞を授与することを決定しました。

なお、今般福島市スポーツ賞については、表彰規程を国際大会に限定していたものから国内大会等も対象に見直しを行い、より広く多くのスポーツ分野での活躍に対してその功績を称えることといたしました。

記

1 表彰日時・場所 : 決定次第、改めて公表いたします。

2 過去の受賞者

No	日付	表彰者
1	平成26年4月25日	高倉 麻子氏（サッカーU-17女子日本代表監督） ※「2014 FIFA U-17女子ワールドカップ」優勝
2	平成28年6月13日	室屋 義秀氏（エアレース・パイロット） ※「2016 レッドブル・エアレース千葉大会」優勝

担当：スポーツ振興課スポーツ振興係
課長 甚野、課長補佐 清野
電話 024-525-3786（直通）

若隆景 渥（わかたかかけ あつし）プロフィール

（日本相撲協会ホームページを参照）

- 本名 : 大波 渥（おおなみ あつし）
家族 : 祖父（元小結 若葉山）、父（元幕下 若信夫）、
兄（幕下十三枚目 若隆元、幕内前頭九枚目 若元春）
- 所属部屋 : 荒汐（あらしお）
しこ名 : 若隆景
番付 : 関脇（令和四年春場所より）
生年月日 : 平成6年12月6日（27歳）
出身地 : 福島県福島市
※吉井田小学校、信夫中学校、学法福島高校出身
東洋大学へ進学
- 身長 : 181.0cm
体重 : 130.0kg
得意技 : 右四つ・寄り
- 生涯戦歴 : 220勝149敗25休（30場所）
幕内戦歴 : 94勝61敗25休（12場所）
受賞歴 : 幕内優勝 1回（令和4年春場所）
※新関脇の優勝は、元横綱 双葉山以来86年ぶり。
若隆景の祖父・元小結 若葉山は、双葉山道場（現 時津風部屋）に属しており、双葉山とは師弟関係にあった。
※福島県出身力士の優勝は、元関脇 時津山、元関脇 栃東に続き3人目、50年ぶり。
- 幕下優勝 1回
三段目優勝 1回
技能賞 3回

福島市スポーツ賞表彰要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、体育、スポーツ等の分野において優秀な成績を収め、市民の体育、スポーツ等への意識の高揚に貢献した個人及び団体に対し表彰を行うことについて必要な事項を定め、**本市の「スポーツによるまちづくり」を推進し、地域の振興及び生涯スポーツの充実、競技力の向上に資することを目的とする。**

(表彰の対象)

第2条 表彰は、本市に関係のある個人または団体で、**国内外のスポーツ大会等において特に優秀な成績を収め、スポーツを通して市民のみならず地域に勇気や感動を与え、**その功績が顕著であった者であって、本市のスポーツ振興に寄与した者に対して行うものとする。

2 その他、市長が必要と認める個人または団体

(表彰の方法)

第3条 表彰は、市長が必要と認めた都度、**福島市スポーツ賞及び記念金品を授与して行う。**
2 前項に定める記念金品は、10万円相当とする。

(表彰の取消し)

第4条 被表彰者が禁固以上の刑に処せられ、又は社会通念上著しく名誉を失墜する行為があったと認められるときは、当該表彰を取り消すことができる。

(表彰の事務)

第5条 表彰に関する事務は、文化スポーツ振興室スポーツ振興課において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、福島市スポーツ賞の表彰に関して必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

この要綱は、平成31年4月1日から施行する。

この要綱は、令和4年1月1日から施行する。